

チームラーニングセミナー挨拶

2024/3/9

ガバナー淡路 徹

大阪 RC の松下幸之助氏は例会で、「世の為、人の為ひいては自分の為にという奉仕をやったら必ずや成就します」と話されました。

3月 年度末のご多忙な時期にご参加賜りありがとうございます。

さて、地区チームの役割は、国際ロータリー方針や目標に沿って、地区各部門の活動が、42クラブを支援する事です。

その意味から、地区チームラーニングセミナーは、国際ロータリーの方針や目標を2540地区チームとして共有し、次年度佐藤ガバナーの地区スローガン・地区方針に基づき、各ガバナー補佐と、各地区委員長が各自の役割について再確認し、各位の目標を設定し、各チームの活動計画をつくる為のセミナーです。

特に2540地区の重要かつ緊急課題は、昨年2月～7月までの各研修会で会員目標をお示し、各クラブの2023-24計画として掲載いただきました。

国際ロータリーの地区基準が1,100会員です。今年1月1日現在が1,084会員です。ことからRI理事会の決定を受け、RI地区編成委員会から地区戦略計画の提出が急がれております。

RI地区編成委員会の求めている、統合や分割といった地区存続に関わる重要問題で、1月20日地区戦略計画策定会議を開催し策定方針を定め、2月24日策定会議で骨子案をご承認いただき3月16日の素案審議し全クラブへ示せるよう鋭意進めております。

戦略計画素案の重点は「地区財務3ヶ年シミュレーション」に基づいた「会員増強計画」と、会員に魅力ある「会員数に応じた地域分区再編」です。

3/23に開催された中区IMでは、今期2023年スタートの各クラブ会員数プラス1名の提案がありました。是非実現しますよう、今日の地区チーム研修セミナーは、この「地区の重要課題・会員増強」を中心に、地区内各クラブが、新会員を増強し、新会員と共に活性化策を立案計画する事を、担当ガバナー補佐や各地区委員長が各々の役割を十分に発揮して計画を実現いただくことです。

本日のセミナーが、今期の地区目標を達成する成果ある会合である事を願い、次年度活動につながるよう 絶大なるご協力を重ねてお願い申し上げます。